

～加住地域の活性化に取り組む～

連合会だより

創刊号

平成20年12月30日発行
 編集・発行者 細井 衛
 加住地区町会・自治会連合会
 八王子市加住町1-338
 ☎ 042-691-5215

連合会だより発刊にあたって

細井 衛

加住地区町会・自治会連合会は、昭和32年に発足して50有余年の歴史ある連合会です。この間、中央高速道路等の開通、各大学の開校、加住市民センターの設置、道の駅八王子滝山のオープンなど当地区は、ますます地域発展の途にあります。明るく住み良い活力あふれる町づくりのために14町会が一体となって努力して参りまして連合会を盛り立てていきたいと考えております。

この度、東京都の「地域の底力再生事業」の助成を受けて、この「連合会だより」



新滝山街道（丹木分の開通）

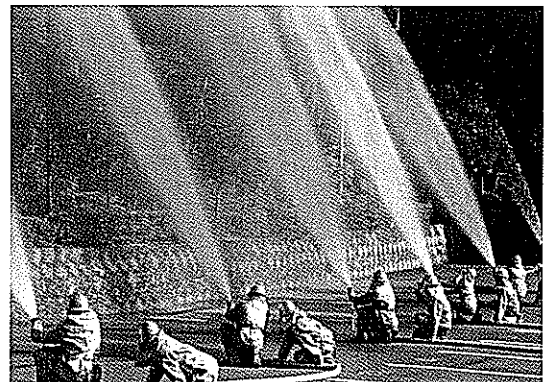
り」もその一環として発刊することができました。そのほか、本事業により加住地域の発展のために連合会のホームページも本年度中には立ち上げることができま。また、加住市民センターには、ノートパソコン、プリンター、プロジェクター等を設置し、皆様にご利用できるように整備いたしましたので町会等の業務にお使いいただければ幸いです。このほか、滝山城跡入口の案内板等も設置いたしました。

加住市民センターまつり盛大に開催される

センターまつりが11月25、26日に「地域防災と文化展」をテーマに開催され、500有余人の来場者があり、大盛況のうちを終りました。

開会セレモニーにおいては、加住小学校5年生による合唱と合奏が行われ、来賓には八王子市長黒須隆一様、文部科学大臣政務官萩生田光一様、都議会議員石森孝志様等のご挨拶を頂いた後、地元消防団による一斉放水は、荒井秀夫分団長の指揮の下、赤、青、黄、白の水が勢い良く晴天の空高く放水されると見物人から盛大な拍手が送られました。

事務室前では、起震車による地震の体験、災害時の緊急用具等の展示や非常時用食材の試食が行われた。2階では、文化展が行われ華道、写真、書、俳句、彫刻等の力作が出品されるとともに、



消防団による一斉放水



子供達による放水訓練

クラシックカメラ等の展示が行われました。和室では、森嶋幸雪社中によるお茶会が行なわれました。体育室では、各町会等による模擬店が来店され多くのお客様が訪れ、試食していました。

文化展



心肺蘇生訓練

サタデースクールの開催

恒例のサタデースクールが加住地区住民協議会の主催で開催されました。サタデースクールは、加住小学校の児童を対象に夏休み期間に4回開催され、真っ黒に日焼けした元気な子ども達が毎回40数名参加されました。

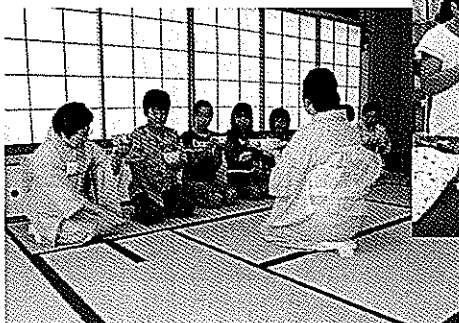
このサタデースクールの運営には、住民協議会役員、加住小学校PTA役員のご協力のほか、講師として杏林大学の学生13名のご協力により開催することが出来ました。誠にありがとうございました。内容は、宿題の指導、国語、算数の勉強は勿論のこと、八王子

市紙飛行機愛好会の皆様の指導による紙飛行機作り、伝統文化の継承として江戸千家の先生方の指導によるお茶教室、社団法人全国乗馬倶楽部振興協会のご協力による乗馬教室等充実したサタデースクールになりました。児童にとっては思いで深い経験となったことと思います。



紙飛行機紙飛行機づくり

お茶
(伝統文化の継承)



◎各町会の紹介◎

尾崎町会の主な行事

尾崎町会は、加住地区で一番東に位置しております。世帯数は、一般住宅33戸、事業所等4で構成されております。当町会は、ここ30年所帯数に変動はなく、町内人口は年々少なくなっており、現在、100名弱となり、特に20歳以下の人口は極端に少なく高齢化が進んでおります。

り歩き、お祭り気分を盛り立てていった。お祭りの一番の楽しみの模擬店には、焼きそば、とうもろこし、焼き鳥、ポテトフライ、綿あめ、かき氷や飲み物などが出揃い、町会の係りの人の活躍により、大勢の地域の人々に楽しんでもらった。

- 平成20年度の事業内容
- 4月13日 総会
- 4月 6日 滝山さくらまつりに参加
- 5月10・11日 親睦旅行(奥多摩御岳・全所帯対象)
- 6月1日 町内清掃、神社草刈り、児童公園清掃
- 8月9日 納涼会(全世帯参加・ビンゴゲーム、カラオケ等行う。)

開催から、日が暮れて更には大勢の人たちが集まり、子供たちによる花火大会や、舞台での歌謡ショーやお囃子など盛り上がりを見せてきた。最後には抽選会で歓声が上がり、無事に終わることができた。今年の左入まつりが町会の役員や地域の皆様のご協力で盛大に開催されたことを大変嬉しく思っている。地域の一員として地域に参加し、人々と親密になり、地域が益々元気に明るい街になるようにお願いしつつ、来年の左入まつりを楽しみにしている。

※三ヶ月ごとに全所帯対象に町会費の持ち寄り、また、意見交換を行う。
役員会は、必要に応じて行う。

滝山一丁目町会

当町会は、滝山街道沿い滝山二丁目と左入町会の間を中心に道の駅八王子滝山の南側までが範囲であります。

左入町会

今年の左入まつりは、8月23日の開催に向けて、16日に舞台作りや会場整備の準備をした。いよいよ、本番の23日には雨が降ってしまい、それ以降も天候に恵まれず、9月14日までに、延び延びになってしまった。さて、本番は天気も良く、ようやく開催することができた。

当日、子供神輿と大人神輿が地域を練

をはじめ多くの行事を通して町会員の親睦と融和を図っている。

滝山二丁目町会

当町会の大きな行事として納涼芸能大会が行われ多数の町民の皆様が参加されました。開催する前の意見として、準備、実施とも役員をはじめ町会の皆様には大変な負担になり、又マンネリ化したとか、廃止も含めて多様な意見がでます。

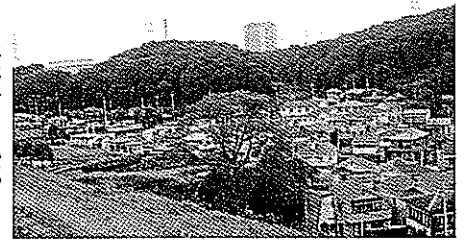
しかし、実行後は、「実施してよかった」との声が非常に多く、「地域の皆さんが一同に集まり知り合える良いチャンス」と言う意見です。昨今の災害のニュース、治安の悪化等を考慮すると、やはり地域力が必要と皆さん感じているようです。今後は、時代に合わなくなっただ点は改め、良いところは継承し継続していきたいと思えます。

梅坪町会

梅坪町は、新滝山街道、道の駅八王子滝山より西へ梅坪バス停を中心とする地域で北側は谷地川が東西に流れています。南は、畑と山林で囲まれ、八王子駅へは4kmの距離でバスで15分程度で20分置きに走っております。町会は、81世帯で、他にコンビニ、バス会社、ラーメン屋、自動車販売店、レンタル店、パン販売店や学生アルバイトが多くあります。

町会の主な活動は、毎週町会役員によるパトロールです。他に谷地川清掃、町会内清掃、滝山桜祭りへの参加、社会福祉事業への協力等に町会の多くの方々に参加して頂いております。

谷野町会



谷野町中心部

谷野町は、南にみつい台緑地公園、西に工学院大学緑地、北に創価大学と三方を緑の里山に囲まれた閑静な住宅地域であります。

交通は、東西に都道谷野街道、南北に市道あり、又中央高速八王子インターに近く、ひよどり山トンネルの開通により八王子市街地への通勤、通学も格段に便利になりました。そのためか地域開発等も盛んに行われています。

町会は、東西2km、南北1kmと細長い地形であるため、みつい台、中野、犬目、左人、滝山、梅坪、丹木、加住等多くの町会と接しています。町会の世帯数、人口は、9月末現在615世帯。1169人(男595人、女574人)となっておりますが、一部は他町会へ入会されている世帯もあります。町会の役員は、理事8名、相談役7名、組長21名で構成されています。

○年間活動計画の主なもの
 ①防犯活動については、各組単位で実施し、全世帯が交代で週2〜3回組内のパトロールをしております。
 ②資源物置場については、利用者で清掃

当番表を作り、町の美化に努めております。谷野町会納涼バーベキュー大会(8月下旬)

丹木町会

丹木町会は、9月末日現在428戸でしたが、10戸程増えました。旧野久保地区には創価大学があります。谷地川改修が終り新滝山街道の丹木地区部分が12月13日に開通しましたが、それに伴い長年住み慣れた家を離れて、他町会、または他市へ転居された方もおり、親しくしておられた方との別れにさみしい思いをしている方々も多いようです。この街道の開通により丹木町会の今後の変化する環境は予測すら出来ません。しかし八王子市全体から見ても旧市街地への影響も大なるものがあるかと思えます。幸い丹木町会の北側は滝山自然公園があり、自然保護の観点からも特に変革は見られないことと思われまので、緑多き良好な環境は確保出来るのではな

丹木町会の主な行事

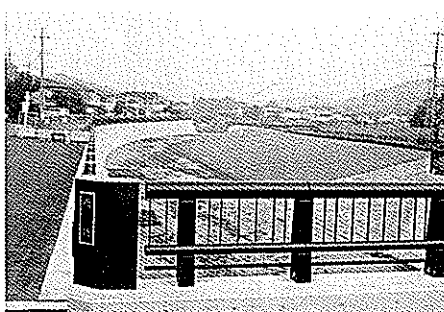
- 5月19日 総会
- 7月26日 盆踊り大会
- 11月中旬 防災訓練

加住町会

加住町会では、本年一月に自主防災組織「加住町会防災会」を立上げ、この度、加住町会防災会の結成式と第一回防災訓練が、十月十一日(土)に加住町内の所有地において、生憎の小雨混じりの天候ではあったが、八王子消防署、八王子警察署、八王子市防災課等関係機関のご指導の下で盛大に行われました。

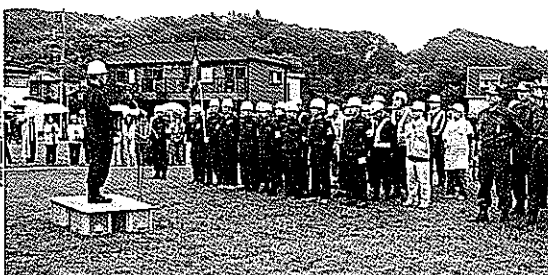
各班ごとに、初期消火訓練、起震車による地震体験、煙ハウスの体験、AEDの操作訓練、心肺蘇生訓練、緊急通報訓練、八王子消防団第五分団第四部の隊員による一斉放水等が行われ、町会会員150

余名が、それぞれ真剣に訓練に取り組みました。訓練の終了時には、給食班の炊き出し訓練で出来上がった豚汁とおにぎりでお食事をとり散会しました。



谷地川の改修

環境は確保出来るのではな
 いでしょ
 うか道の
 駅の隆盛
 と滝山城
 跡一帯の
 観光客の
 増加を望
 んでやみ
 ません。



防災訓練

宮下町会

- 定期総会 4月26日(出)
- 定例理事会 毎月第3金曜日
- 役員会 随時
- 夏季行事(納涼盆踊り大会) 7月19日(出)
- 秋季行事(ウォーキング、ゲートボール大会) 11月9日(出)
- 町会新年会 1月予定

「杏林大学との連携」

杏林大学総合政策部野山研究会より「That's八王字学」学生が提言するまちづくり」に対し協力要請があり、宮下町会は参画することとし、大学と地域との交流が始まった。

○ 杏ジャム作り(大学キャンパス)

6月21日(出)

○ 盆踊り大会への学生参加(鶴舞公園)

7月19日(出)

○ 若松神社例大祭への参加

9月28日・29日

高齢者が安心して暮らせる宮下町を創るための共同調査 20年度中に実施

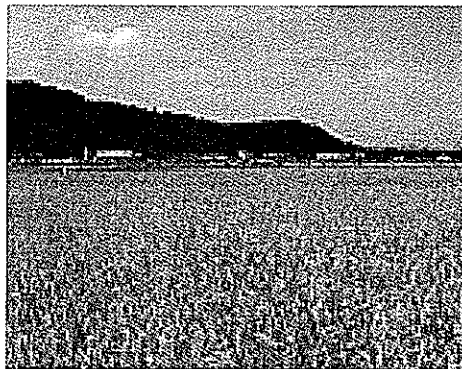
戸吹町会の主な行事

- 4月6日(出) 歩け歩け大会
- 4月26日(出) 総会
- 毎月第3土曜日理事会
- 6月1日(出) 空き缶拾い
- 7月25日(金)～26日(出) 盆踊り大会
- 8月24日(出) 戸吹グランド除草
- 9月7日(出) 谷地川の清掃
- 9月15日(出) 敬老祝賀会

- 9月28日(出) 戸吹中郷校の広場除草
- 10月12日(出) 町民の集い
- 11月9日(出) パーベキュー大会
- 12月下旬 会館大掃除
- 12月下旬 歳末防災防犯パトロール
- 1月上旬 町会新年会
- 1月下旬 役員改選臨時総会

都内唯一の水田地帯 高月滝町会

高月滝町会は、都内でも纏まった水田が残る地区で、丘陵の麓に広がる水田地帯は秋川水系を水源とする「高月清流米」の産地である。甘みがあって冷めてもおいしいのが特徴で、品種は「キヌヒカリ」で粒揃いがよく、炊き上がりは絹のように光って食味はコシヒカリ並みである。近くには桜の名所滝山城跡もあり散策に最適なのかな高月町(滝)の田園風景と合わせて新米の味を是非ご賞味ください。



菜の花畑が満開の水田

小作地区の不法投棄一掃について 高月中里町会

六月末頃に住民から小作地区の山際の道路に昨年からの不法投棄があり、かなり多く投棄されているとの情報があり確認したところ、家の取り壊しなどの残材や古いテレビ、植木の剪定枝等の瓦礫が不法投棄されており、早速写真を撮り八王子市環境部ごみ減量課に陳情したところ、戸吹清掃場と連絡が取れ8箇所の不法投棄を処理した。また、8月以降は、毎朝6時から町会会員によるパトロールを強化したところ9月16日までに14箇所の一般廃棄物が発見され、いずれも、戸吹清掃場に連絡し、撤去された。これまでの経過

- ① 投棄場所に「八王子警察署の調査中」の警告板の設置
- ② スクーターの投棄は、盗難車と判明(所有者に返還)
- ③ 防犯カメラ2台設置要請
- ④ 22箇所の不法投棄場所は清掃が完了町会会員によるパトロールは継続中

馬場谷戸町会

昭和の末まで、馬場谷戸地区は、左入町会の南端の会員でした。平成元年、親元を巣立ち馬場谷戸町会として独立いたしました。

子供の成長を見守ってくれている親に報いるように、また、楽しく仲の良い大きな家族のような会員参加型の町会を目指して参りました。

昨年十月、馬場谷戸町会会員の夢であった会館が新築落成致しました。その折、連合町会の皆様には、大変お世話になり、誠にありがとうございました。

現在、「馬場谷戸会館」では、ふれあいサロンを始めとし、趣味の会など、憩いの場として会員参加型町会の第一歩として大きな役割を果たしております。

これからも加住連合町会の南の入り口として、より飛躍していきたく参りたいと考えております。

みつい台自治会の主な行事

- 毎週2回のカーパトロール実施
- 徒歩パトロール各自随時実施(延べ80、100名)
- 登下校時の安全推進(交通安全協会、学校ボランティア)
- 消火器点検(年2回)自主防災会
- みつい台全域の大掃除(6、12月)
- 敬老の集い
- 防災訓練(10月)自主防災会
- みつい台フェスタ(11月2日間)
- 餅つき大会(1月)
- 総会(4月)



消火訓練